

日本骨髄バンクの現状（平成 20 年 1 月末現在）

	12 月	1 月	現在数	累計数
ドナー登録者数	3,099	2,923	301,768	381,382
患者登録者数	178	189	2,381	24,295
骨髄移植例数	63	73	-	9,038

20 歳未満のドナー登録者数

1 月 118 人

合計 6,891 人（17 年 3 月～）

51 歳以上のドナー登録者数

1 月新規 84 人

延長 261 人

合計 9,844 人（17 年 9 月～）

注）数値は速報値のため訂正されることがあります。

1 日本骨髄バンクを介した骨髄移植数が 9,000 例に到達

1 月 23 日、日本骨髄バンクによる非血縁者間骨髄移植数が、9,000 例を超えました。昨年 1 月 24 日に 8,000 例を超え、その後約 1 年間で、1,000 例の骨髄移植が行われたこととなります。

平成 5 年(1993 年)の 1 月、日本骨髄バンクによる最初の非血縁者間骨髄移植が実施されてから、約 15 年を経て 9,000 例に達しました。これは、骨髄を提供いただいた皆様、そしてそのご家族や職場の方々のご理解とご協力の賜物です。これらの方々をはじめ、ドナー登録をされているの方々、ボランティアの皆様、医療担当者、行政関係者、日本赤十字社等のご支援とご協力に対し心より感謝申し上げます。

ドナー登録者は 1 月 15 日に 30 万人に達し、さらに今回、非血縁者間骨髄移植数が 9,000 例となりましたが、いまだ移植を受けられない患者さんも多くいらっしゃいます。今後ともあらゆる努力をして、一人でも多くの患者さんの骨髄移植が実現するよう、ご協力をいただいている骨髄バンク関係者の皆さまとの連携を深め、ドナー登録者の拡大や、コーディネート期間の更なる短縮など、さまざまな課題に取り組んでまいります。

2 骨髄バンク推進全国大会、地区普及広報委員研修会、骨髄バンクニュース編集会議

2 月 9 日(土) 池坊お茶ノ水学院において、骨髄バンク推進全国大会『ありがとうドナー登録 30 万人』を開催し、全国から会場を埋める約 400 人の方々が来場されました。メイン会場では式典の他、萩原將太郎医師(国立国際医療センター 血液内科)による「骨髄バンク講座」、骨髄移植経験者のメッセージ等が行われました。分科会では各地の骨髄バンクの活動紹介、国士舘大学他の学生の方々による骨髄提供の疑似体験ができる「ドナー体験ツアー」が設けられ、大勢の皆様に分科会にもご参加いただきました。

今大会では、支援団体等外部の方々とともに「大会実行委員会」を立ち上げ、企画から運営にいたるまでを行い、一般の皆様にも参加いただける内容の新たな全国大会を目指してまいりました。大会実行委員会の方々には多大なご尽力をいただき、ここにメンバーの方々をご紹介しますとともに感謝を申し上げます。

<大会実行委員会メンバー（敬称略）> 実行委員長・佐々木利和、副委員長・遠山将一、以下委員・黒川紀子、佐々木まなつ、杉本はるみ、二見茂男、堀越雅之、村上忠雄

2 月 10 日(日)、平成 19 年度地区普及広報委員研修会を実施、全国から 42 人の方々に参加いただきました。前日に行われた骨髄バンク推進全国大会に出席していただいた方も多く、感謝を申し上げます。また、2 月 5 日(火)には、本年 7 月に発行予定の第 32 号バンクニュースに関する骨髄バンクニュース編集会議を実施し、ドナーさんや患者さん、有識者からご意見を伺いました。今後も同会議を通じて骨髄バンクニュースの内容や企画についての検討を行っていく予定です。

3 平成 20 年度診療報酬改定について

平成 20 年度の診療報酬改定に関しましては、全国の皆様のご協力をいただき、骨髄バンク議員連盟を通じて衆参両院議長宛に請願署名用紙を提出していただき、両院において請願の採択が行われました(前月号報告)。2月13日、中央社会保険医療協議会により、『非血縁移植に係る医療保険の適用範囲拡大』について答申がなされました。患者負担軽減に係るコーディネート費用について要望していたところ、コーディネート費用の一部として9,600点が加算されました。(要望は10,000点の加算)今回このような答申に至ることができましたことに対し、ご協力をいただきました皆様に改めて感謝申し上げます。

4 「第 30 回 日本造血細胞移植学会総会」開催

2月29日(金)~3月1日(土)、「第30回日本造血細胞移植学会総会」(於：大阪国際会議場)が開催されます。財団では同会場にて、NPO 法人関西骨髄バンク推進協会と共催で3月1日(土) 市民公開フォーラム「患者の求める医療を実現させるための患者の役割」を開催します。第1部はパネルディスカッション、第2部は演劇『…もう一人の君に! ~夏子~』を上演、ロビーでは骨髄バンクPRを行います。 問い合わせ先/06-6945-4653

5 国際協力の現状など

1) 国際協力の現状

海外ドナーから国内患者へ		2007.10~12				~2007.12末 累計移植数
		新規登録患者数	全抗原適合*	コーディネート数	移植数	
日本	NMDP(米国)	10	10	4	0	110
	BTCSCC(台湾)	10	6	2	0	27
	KMDP(韓国)	10	6	1	0	13
	CMDP(中国)	10	8	2	0	0
計						150
国内ドナーから海外患者へ		2007.10~12				~2007.12末 累計提供数
		新規登録患者数	全抗原適合*	コーディネート数	提供数	
日本	NMDP(米国)	20	14	23	0	10
	BTCSCC(台湾)	0	0	0	0	0
	KMDP(韓国)	60	38	53	4	132
	CMDP(中国)	9	2	0	0	0
	その他の国**	—	—	—	0	22
計						164

* 1人でも適合したドナー候補者が見つかった患者の数。 **その他の国と地域は累計のみ掲載します。提供内訳は香港7件、ドイツ3件、英国2件、オーストラリア2件、ブラジル2件、ベルギー2件、オランダ1件、カナダ1件、シンガポール1件、フランス1件。

2) 骨髄バンクを介して2回提供された方(累計数) 396人

3) DLI(ドナーリンパ球輸注)療法の実施件数(累計数) 240件

前月号での掲載予定でしたが今月号で報告します。報告が遅れましたことをお詫びいたします。

6 1月のドナー登録会、区分別登録者数

全国各地のボランティア団体等の協力のもとで行われているドナー登録会の1月の区分別登録者数は、献血併行型集団登録会/1,136人、献血ルーム/1,540名、集団登録会/109名、その他/138名でした。

7 財団の会議開催予定

傍聴をご希望の方は、事前に財団事務局総務部までお申し込みください。

	公開・非公開	開催予定	
		開催日	開催場所
常任理事会	公開	2月20日(水)17:00~	廣瀬第1ビル2階会議室
将来展望検討会議	公開	2月24日(日)13:00~	廣瀬第2ビル地下会議室
常任理事会	公開	3月5日(水)17:00~	廣瀬第1ビル2階会議室
医療委員会	公開・一部非公開	3月8日(土)14:00~	廣瀬第1ビル2階会議室